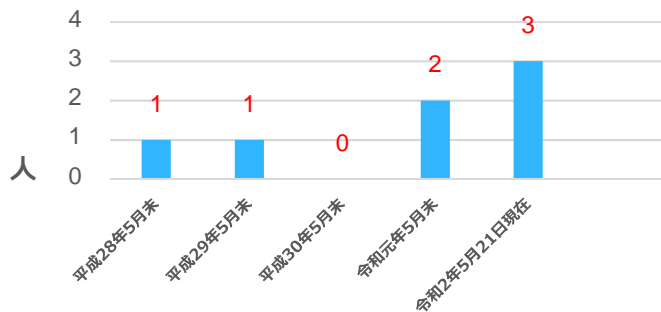


鳥取県内の労働災害 大幅に増加

死亡災害

鳥取県内における各年5月現在（速報値）の
労働災害による死亡者数



令和2年の鳥取県内の労働災害による**死亡者数**は5月21日現在、3人（速報値）で、**過去5年間では最も多くなっています。**

【令和2年発生死亡災害】

- 建設業 2月発生 重機が転落
- 林業 4月発生 伐木作業
- 建設業 5月発生 交通事故

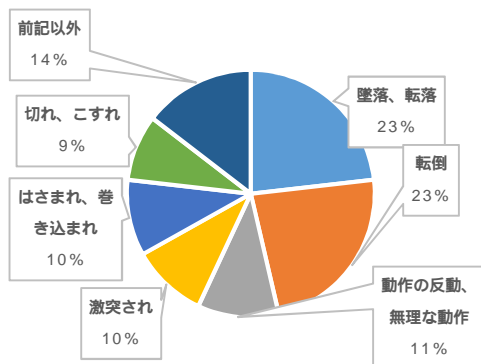
休業災害

令和2年の鳥取県内の休業4日以上の労働災害による被災者数は4月末現在、151人（速報値）となっており、前年同期に比べ、**40人（36%）の大幅増加**となっています。

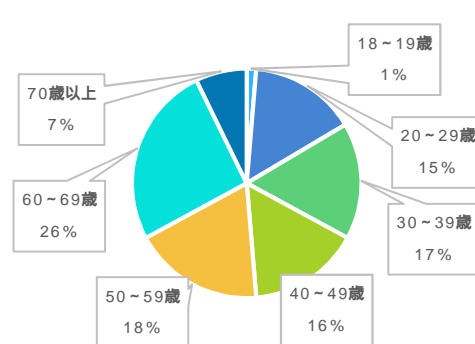
転倒災害35人（前年比**29.6%増加**）、**墜落・転落災害**35人（前年比**25%増加**）と、この2つで全体の46.4%を占めています。

年齢別では、**60歳以上が33%**を占めています。

事故の型別労働災害発生状況
（鳥取県内 令和2年4月末現在）

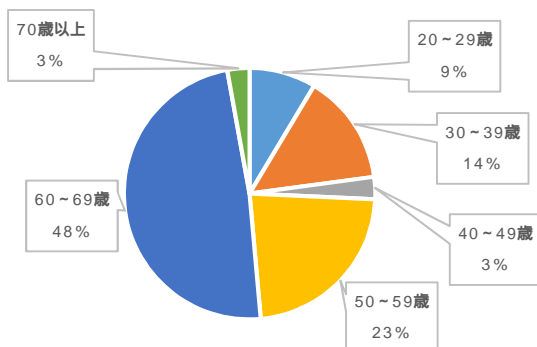


年齢別労働災害発生状況
（鳥取県内 令和2年4月末現在）

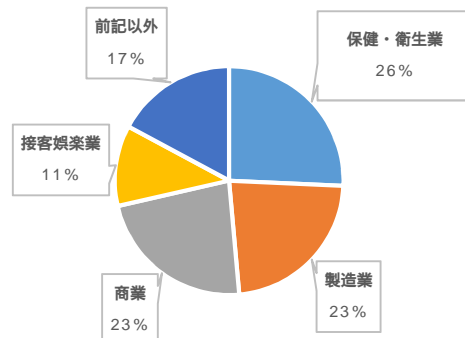


転倒災害は、**60歳以上の労働者が半数**を占めており、保健・衛生業、製造業、商業などで多く発生しています。

転倒災害 年齢別発生状況
（鳥取県内 令和2年4月末現在）



転倒災害 業種別発生状況
（鳥取県内 令和2年4月末現在）

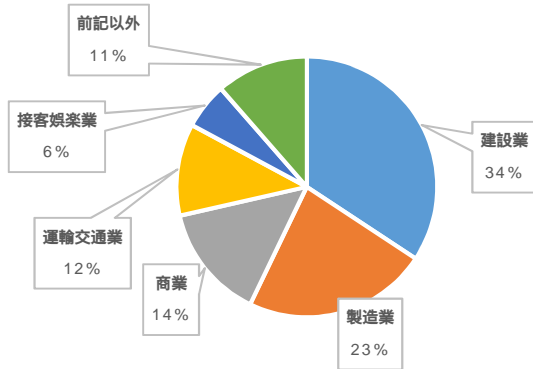


転倒災害事例

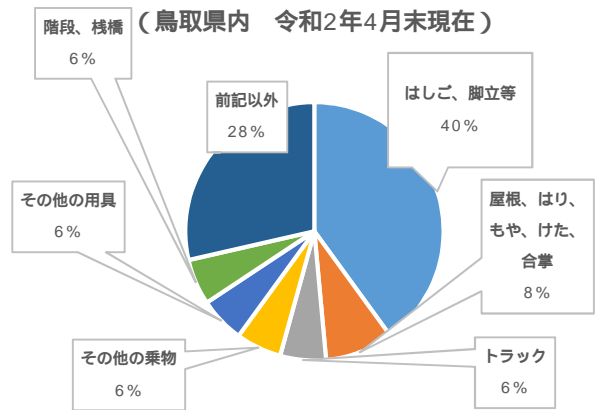
業種	発生状況	年齢	休業見込日数
製造業	床に配線されている電線につまづいて転倒した。	30歳台	5日
製造業	モップで拭いた後で床が濡れており、滑って転倒した。	60歳台	2か月
商業	足元にあったシュレッダーのコードにつまづいて転倒した。	60歳台	2か月
商業	タイヤ交換中、ピットの出っ張りにつまづいて転倒した。	30歳台	4日
保健衛生業	駐車場を歩いているとき、地面が凍結していたため転倒した。	60歳台	2か月

墜落・転落災害は、建設業のほか、製造業、商業、運輸交通業などでも多く発生しており、はしごや脚立などからの転落が全体の40%を占めています。

墜落・転落災害 業種別発生状況
(鳥取県内 令和2年4月末現在)



墜落・転落災害 起因物別発生状況
(鳥取県内 令和2年4月末現在)



墜落・転落災害事例

業種	発生状況	年齢	休業見込日数
製造業	コンテナにはしごを掛けて上り、下に降りようとしたとき、はしごの底部が滑り、はしごの上部がコンテナから外れたため、約2mの高さから転落した。	60歳台	2か月
建設業	木造家屋の屋根葺替工事において、瓦の水分が影響して足が滑り、足場の隙間から約4.5m下に墜落した。	30歳台	3か月
運輸交通業	トラックの荷台から荷卸し作業中、倒れてきた荷を避けようとしたところ荷台から足を踏み外して転落した。	50歳台	3週
商業	台の上に低い脚立を乗せ、脚立が上がったところ、台の上が濡れており、脚立が滑りバランスを崩して転落した。	40歳台	3週
保健衛生業	固定されていない椅子の上を上り、降りようとしたとき、椅子が転倒して転落した。	50歳台	5日

県内で死亡災害が多発しています。また、転倒災害、墜落・転落災害は業種を問わず発生しています。安全衛生管理体制の確立、各作業における基本的な安全対策の徹底、リスクアセスメントの実施等により、労働災害の撲滅を図りましょう。

厚生労働省、鳥取労働局のホームページに、次の項目をはじめ各種リーフレットなど参考資料を掲載していますので、活用をお願いします。

- ・STOP! 転倒災害プロジェクト
- ・はしごや脚立からの墜落・転落災害をなくしましょう!
- ・エイジフレンドリーガイドライン(高年齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン)
- ・事例でわかる職場のリスクアセスメント